

2012年度 第5問 問3

問3 次の表1は、いくつかの地域について、穀物耕作面積、穀物生産量、穀物の単位面積当たり収量の1965年から2005年の増減*を示したものであり、ア～ウは、アフリカ、東南アジア、南アメリカのいずれかである。ア～ウと地域名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 27

*1965年を100とした指数で示した。

表 1

	ア	イ	ウ
穀物耕作面積の増減	149	172	117
穀物生産量の増減	362	272	281
穀物の単位面積 当たり収量の増減	243	159	239

FAOの資料により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
アフリカ	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
東南アジア	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
南アメリカ	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

2011年度 第5問 問2

問2 世界各国の食料事情や保健衛生事情には大きな差異がある。次の表1は、いくつかの国における穀物自給率、1人1日当たり供給栄養量(熱量)、5歳未満児死亡率*を示したものであり、①～④は、インド、韓国、サウジアラビア、ドイツのいずれかである。韓国に該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 26

*生存出生児1,000人当たりの死亡数。

表 1

	穀物自給率 (%)	1人1日当たり供給 栄養量(熱量)(kcal)	5歳未満児死亡率 (‰)
①	101	3,484	5
②	98	2,473	85
③	35	2,840	27
④	28	3,035	6

統計年次は2003年～2005年のいずれか。
農林水産省の資料などにより作成。